



※ | 手ぬぐいPR作戦 | ※

活動通信

No.22

2026.10.2
発行

発行：公益財団法人 日本訪問看護財団 訪問看護普及強化プロジェクト

仲間と身につけ、利用者さんと一緒に体を動かし、地域へ伝える。
No.22では、手ぬぐいを通して笑顔と協働の輪が広がった活動をご紹介します！

01 医療法人 青葉会 訪問看護ステーションさと彦根 様（滋賀県）



インスタ投稿、訪問バックに結んでアピール

これ、私のバックです。
手ぬぐいで目印&ボケ防止

02 公益社団法人 山口県看護協会 様（山口県）



安心をお届けします！

手ぬぐいを身に着けて訪問し、利用者様・ご家族様や関係機関のスタッフの皆様にPRしました。

訪問看護の利用者さんと、手ぬぐいを使って一緒に体操をしました。
リハビリの道具として取り入れ、楽しみながら身体を動かすことができました。

日常の業務や地域との関わりの中で手ぬぐいを活用することで、「訪問看護」の存在を身近に感じてもらうことができました。



地域のために皆で頑張ります！
一緒に体操



この夏も手ぬぐいは必需品です(^-^;)

今回の企画に参加することで、日々の訪問看護の活動を通して「訪問看護普及強化月間」をPRすることができ、よかったと感じました。また手ぬぐいをきっかけに、楽しみながら訪問看護を知っていただくことができました。



協働して頂いている
山口市徳地診療所の皆様



協働して頂いている
山口市基幹型地域包括支援センターの皆様

03 訪問看護ステーションひなた 様（京都府）



チーム手ぬぐい

高齢者は手ぬぐいに良く反応してくれて、かわいいキャラの書かれた手拭いが好評でした

04 公益社団法人 鳥取県看護協会 様（鳥取県）



訪問看護を広く知ってもらおう!!



出前講座「ピンチ力を鍛えよう!!」

鳥取県訪問看護ステーション連絡協議会の役員会にて会長はじめ役員に配布し、手ぬぐいパワーで「地域住民に訪問看護の周知を頑張りましょう!! エイエイ オー!!」と訪問看護の広報に励む宣言をしました。

地域住民向けに「介護予防と訪問看護の利用方法」についての出前講座を行いました。

「ペットボトルの蓋があげられますか?」「指先でつまむ力!ピンチ力が大切!!」と手ぬぐいを使用し、隣同士で引っ張り合いっこをしました。また、訪問看護の内容や利用方法のお話をしました。

おそろいの手ぬぐいを身につけて訪問へ向かうスタッフ、普及への思いをともにする診療所や地域包括支援センターの皆さま、そして、手ぬぐいを使った体操と一緒に楽しむ地域の方々。

今回のご報告からは、それぞれの地域で、人と人が力を合わせて訪問看護を伝える姿が見えてきました。

訪問看護の普及は、一つの事業所だけで進めるものではなく、地域のさまざまな方と同じ思いを分かち合いながら、少しずつ上げていくものなのだと感じます。

「地域住民に訪問看護の周知を頑張りましょう!」という力強い宣言も、とても心強く受け止めました。皆さまの笑顔と熱意あふれる活動に、心より感謝いたします!



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

